

ウェルカム
茨城

Welcome Ibaraki

特殊バルブのパイオニアとして、IT・ハイテク産業の発展に貢献し、世界に羽ばたく。

株式会社ブイテックス 東海工場（ひたちなか市）



取締役社長 島村 真二氏

豊富なアイディアで様々な特殊バルブを考案

株式会社ブイテックス（以下、ブイテックス）は、1949年（昭和24年）、岸川光男氏が東京都大田区北糀谷に有限会社岸川バルブ製作所として創業した特殊バルブ製造会社です。

岸川氏は、旧日本海軍の管理工場に勤務していた経験から、工業用の様々なバルブに関する知識を持ち合わせており、創業当時はペニシリンを培養する製造装置用弁や真空弁、一般配管用弁等、多種多様なバルブを製造販売していました。

1959年（昭和34年）株式会社岸川特殊弁製作所として法人成りし、その後1979年（昭和54年）には株式会社岸川特殊バルブに社名を変更しました。

社名に「特殊」と付けることで、特殊弁専門メーカーとしてのイメージがより鮮明になり、ポリエステルやナイロンの重合プラント向けの化学・合繊弁や高速増殖炉等に使用する原子力弁、遮断機用バルブ等の電力弁、そして国内で唯一、設計・製造を行っているラブチャー・ディスク^{(*)1}等を研究開発し、様々な特殊バルブを生み出してきました。

また、国内の半導体事業が成長していくに従い、高性能な半導体を作り出す真空機器装置に使用する真空弁の事業にも着手し、化学・合繊弁、原子力弁、電力弁、ラブチャー・ディスク、真空弁を展開するまでに事業を拡大してきました。

その後、時代の変遷とともに事業の見直しを行い、次第に事業の中心を真空弁に移行しました。事業の拡大に伴い、更なる経営の安定を図るべく、1992年（平成4年）日立造船株式会社に全事業を譲渡、そして、1998年（平成10年）株式会社ブイテックスに社名変更し、現在に至っています。

多様な顧客ニーズに応える品質と技術

現在のブイテックスは、主に半導体や液晶・プラズマパネル等に使用するフラットパネルディスプレイ、有機EL、ハードディスクドライブ等の製造装置に使用する真空バルブ事業、国内で唯一のラブチャー・ディスク事業を展開しています。

真空バルブやラブチャー・ディスクは、使用する顧客によってニーズが異なっているため、一つひとつがオーダーメイドの特注品です。ブイテックスでは、多様な顧客ニーズに応えるため、バルブの基礎技術と応用技術を求めた研究開発を進めており、全従業員の約20%が研究開発に携わっています。

また、「お客さまの信頼と満足を得る」を発想の起点として高い品質を追求しており、素材の吟味から、最新設備による加工、徹底的な検査にいたるまで品質マニュアルに基づく生産管理体制を構築し、短納期を可能にしています。また、国際的に権威ある認証規格「ASMEスタンプ」^{(*)2}を取得しており、品質、信頼性ともに高い水準の製品を提供しています。

さらに、環境保全を重要な経営課題の一つとして位置づけ、ISO14001の認証を取得する等、省エネルギー



ひたちなか市の東海工場



真空バルブ (ゲートバルブ)



ラブチャー・ディスク



クリーンルームでの作業風景

ギー化、商品の開発から使用にいたるまでの環境負荷低減をテーマに活動しています。

半導体製造にかかる真空バルブは、高いレベルの品質や信頼性が求められることから、それに応えられることができる製造業者は全国に数社のみです。ブイテックスは、高い技術力、価格競争力、短期納品を強みに特殊バルブのパイオニアとして市場をけん引しています。

ブイテックスのマザー工場「東海工場」

ブイテックスの社名が岸川特殊弁製作所であった昭和30年代は、国内大手メーカーからの受注が相次ぎ、業容は拡大の一途を辿っていました。当時は、東京の工場で製造した特殊バルブを納品していましたが、納品の効率化を図るべく、取引メーカーの近くに工場を建設する計画が持ち上がりました。そこで1961年(昭和36年)、茨城県勝田市(現、茨城県ひたちなか市)に敷地面積3,400坪、工場建物450坪と、東京工場の5倍以上の規模を有する東海工場を建設し、更なる増産体制の構築を図りました。

その後、事業の拡大に伴い、各種施設の増設を実施した東海工場は、順次拡張していきました。現在では営業・開発・設計・生産・販売の全機能を有するブイテックスのマザー工場となっています。

東海工場では人材育成にも積極的です。ブイテックスの高品質・高精度な製品は、特注品であり、製造部門に携わる従業員には高い技術力が求められます。その高い技術力の習得を図るため、製造現場ではOJTを中心に熟練技能者から製造技術の伝承が行われています。また、外部の研修会に参加する等、Off-JTにも積極的な職場環境となっています。

さらに、人材の確保にも注力しており、毎年地域の高校卒業生を中心に採用を継続しています。東海工場に勤務する従業員の大半が地域住民であり、働きやすい職場環境を構築すると共に、地域に密着した企業として定着しています。

世界の真空バルブメーカーに向かって

ブイテックスの社名は、グローバル企業への成長を目指し、Valve (バルブ)、Vacuum (真空)、Value (価値)、Victory (勝利) 等の頭文字と、真空中に特化したテクノロジー (技術) を意味するTEXからつけられています。

現在、ブイテックスの売上は、その名の通り、国内だけでなく、アメリカや中国、韓国等多岐にわたり、海外向けの売上は全体の20%程度を占めています。ブイテックスでは、世界的に需要が増加傾向にある半導体事業に注力することで、海外向けの売上の更なる増加を目指しています。

半導体事業に限らず、海外における事業の展開スピードは日本よりも早いため、あらゆる面で迅速な対応が求められます。ブイテックスでは、スピーディーな対応を可能にするべく、設計の担当者を海外事務所に配置する等、環境の変化に柔軟に対応できる人材を育成しています。

世界の事業展開スピードに迅速に反応し、海外市場でも日本と同品質で低コスト化を可能にした製品、及びサービスを短納期で提供することで、近い将来、アジアから世界の真空バルブメーカーへとブイテックスが飛躍されることが期待されます。

*1 ラブチャー・ディスク…圧力容器やダクト等、密閉された装置が過剰圧力等により破損することを防止する金属薄板で、あらかじめ設定された圧力にて破裂し、装置内の異常圧力を放出する安全装置のこと。

*2 ASMEスタンプ…American Society of Mechanical Engineers (米国機械学会) の略語

米国を中心に世界中にメンバーを有し、機械工学を中心とした分野の規格化や標準化、それらに基づく認定等の活動を推進している民間団体のこと。

会社概要

所在地	(本社) 東京都品川区南大井 6-28-11 谷口ビル 2F (東海工場) 茨城ひたちなか市足崎 1263
業種	真空バルブ、ラブチャー・ディスクの製造販売業
従業員数	279名
取締役社長	島村 真二
連絡先	(本社) 03-3765-4161
URL	http://www.vtex.co.jp/